

## 1 令和6年産果樹の結果樹面積・収穫量・出荷量の動向

令和6年産果樹の結果樹面積は15万9,500haで、前年産に比べ3,600ha（2％）減少した。

収穫量は193万2,000 t、出荷量は176万2,000 t で、前年産に比べそれぞれ19万4,000 t（9％）、16万8,000 t（9％）減少した。

図1 果樹の結果樹面積・収穫量・出荷量の推移（全国）

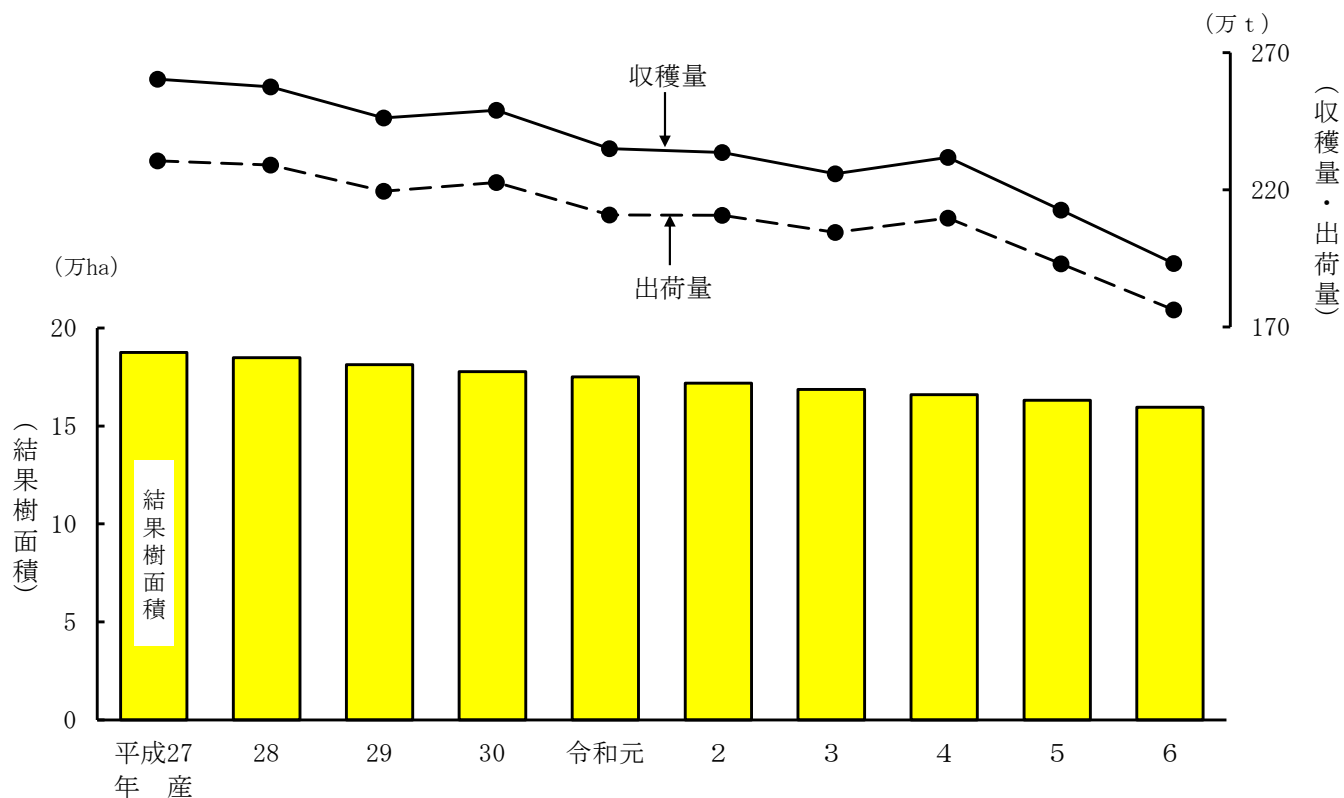


表1 令和6年産果樹の結果樹面積・10a当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品 目	結果樹面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結果樹 面 積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
1) 計	159,500	...	1,932,000	1,762,000	98	nc	91	91
み かん	34,500	1,620	559,600	510,900	97	84	82	83
り ん ご	33,700	1,810	609,200	554,900	97	103	101	101
日 本 な し	9,570	1,800	172,700	162,000	97	96	94	94
西 洋 な し	1,310	1,940	25,400	22,700	98	132	129	130
か き	17,200	973	167,300	145,400	98	92	90	91
び わ	806	270	2,180	1,830	96	98	94	96
も も	9,190	1,190	109,700	102,600	99	101	100	101
す も も	2,520	651	16,400	15,000	97	99	96	97
お う と う	4,110	280	11,500	10,000	98	68	66	64
う め	12,900	400	51,600	45,300	98	55	54	54
ぶ ど う	16,300	1,010	164,600	154,600	99	99	99	99
く り	15,200	92	14,000	11,400	96	97	93	93
2) パインアップル	327	2,170	7,100	6,890	105	100	105	105
キウイフルーツ	1,820	1,130	20,600	18,300	99	94	93	92

注：1)は、14品目の合計である。

2)は、沖縄県のみの数値である。また、結果樹面積は収穫面積である。

2 品目別の結果樹面積・10 a 当たり収量・収穫量・出荷量

(1) みかん

ア 結果樹面積

結果樹面積は3万4,500haで、前年産に比べ900ha（3%）減少した。

イ 10 a 当たり収量

10 a 当たり収量は1,620kgで、前年産を310kg（16%）下回った。  
これは、夏期の高温により落果や日焼け果が発生したこと等による。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は55万9,600 t、出荷量は51万900 tで、前年産に比べそれぞれ12万2,000 t（18%）、10万6,200 t（17%）減少した。  
都道府県別の収穫量割合は、和歌山県が25%、静岡県が16%、愛媛県が14%、熊本県が11%、佐賀県が5%となっており、この5県で全国の約7割を占めている。

図2 みかんの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

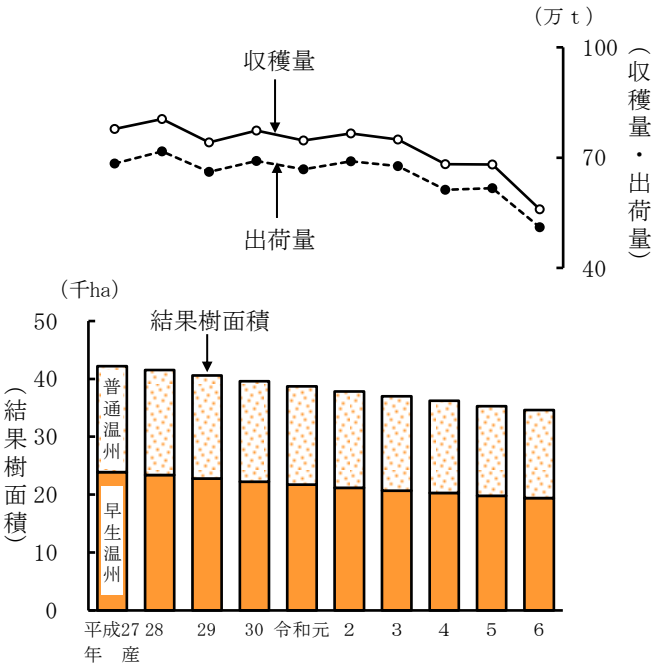
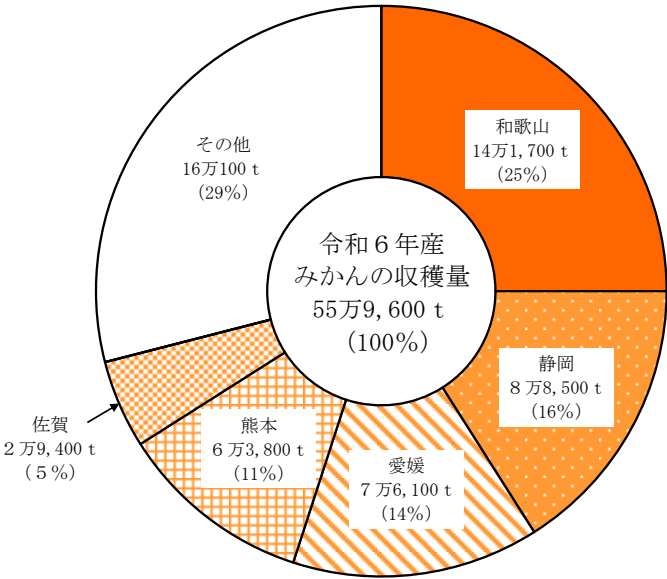


図3 みかんの都道府県別収穫量及び割合



注：統計数値及び割合については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある（以下同じ。）。

表2 令和6年産みかんの結果樹面積・10 a 当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

区 分	結果樹面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量		出 荷 量	対 前 年 産 比			
			実 数	割 合		結果樹 面 積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	%	t	%	%	%	%
み か ん	34,500	1,620	559,600	100	510,900	97	84	82	83
早 生 温 州	19,400	1,680	325,800	58	299,900	98	82	81	81
うち 極早生みかん	5,430	1,610	87,600	16	81,100	97	81	79	79
ハウスみかん	307	4,690	14,400	3	13,900	94	93	88	88
普 通 温 州	15,200	1,540	233,800	42	211,000	98	86	84	85

(2) りんご

ア 結果樹面積

結果樹面積は3万3,700haで、前年産に比べ900ha（3%）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は1,810kgで、前年産を60kg（3%）上回った。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は60万9,200t、出荷量は55万4,900tで、前年産に比べそれぞれ5,200t（1%）、6,300t（1%）増加した。

都道府県別の収穫量割合は、青森県が61%、長野県が17%、岩手県が6%となっており、この3県で全国の約8割を占めている。

図4 りんごの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

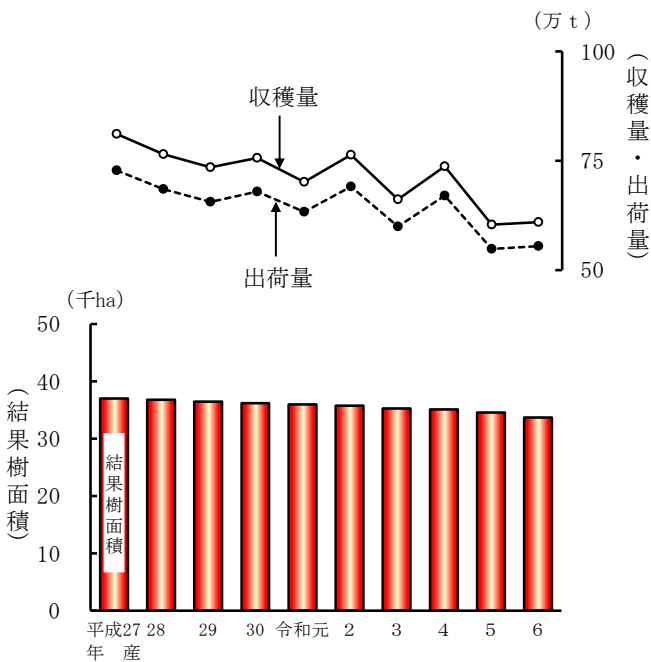


図5 りんごの都道府県別収穫量及び割合

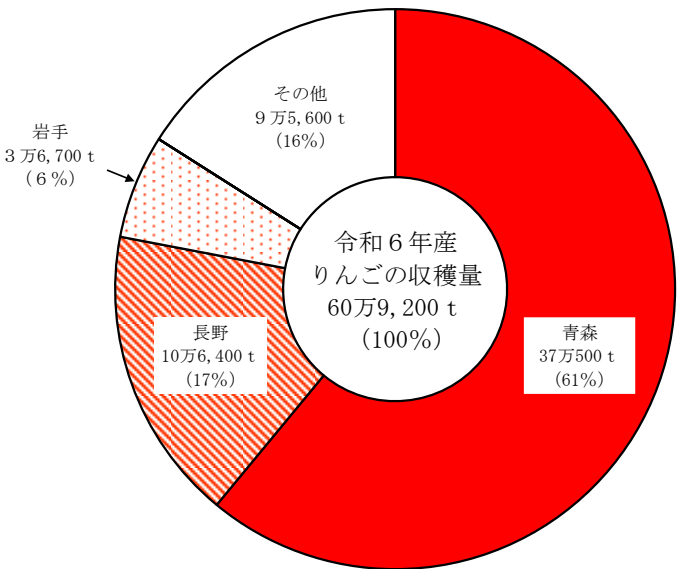


表3 令和6年産りんごの結果樹面積・10a 当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品 目	結果樹面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結 果 樹 面 積	10 a 当 たり 収 穫 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
り ん ご	33,700	1,810	609,200	554,900	97	103	101	101

(3) 日本なし

ア 結果樹面積

結果樹面積は9,570haで、前年産に比べ250ha（3%）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は1,800kgで、前年産を70kg（4%）下回った。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は17万2,700t、出荷量は16万2,000tで、前年産に比べそれぞれ1万700t（6%）、9,800t（6%）減少した。

都道府県別の収穫量割合は、千葉県が12%、茨城県が10%、福島県が9%、栃木県が8%、長野県が7%となっており、この5県で全国の約5割を占めている。

図6 日本なしの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

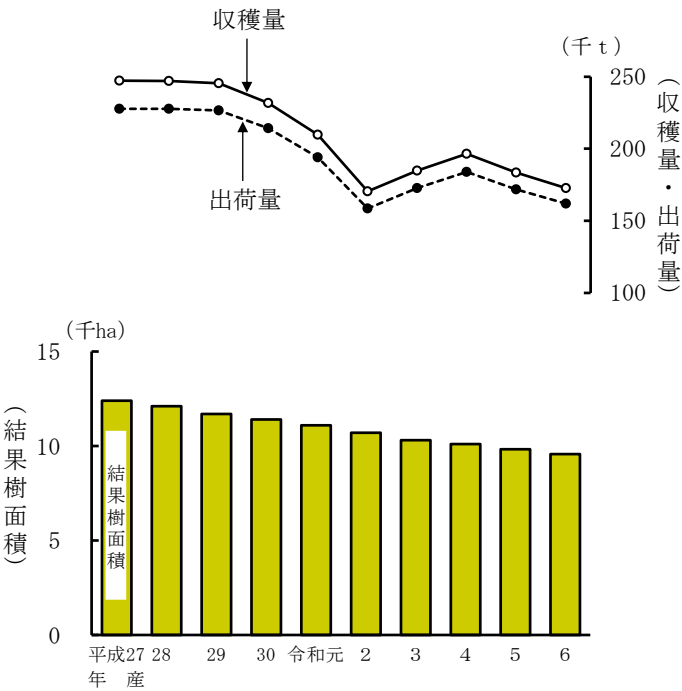


図7 日本なしの都道府県別収穫量及び割合

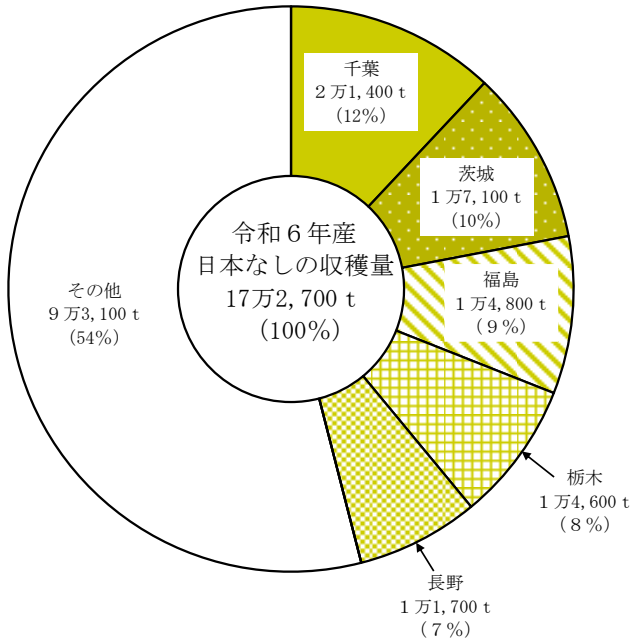


表4 令和6年産日本なしの結果樹面積・10a 当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品 目	結果樹面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結 果 樹 面 積	10 a 当 たり 収 穫 量	収 穫 量	出 荷 量
日 本 な し	ha	kg	t	t	%	%	%	%
	9,570	1,800	172,700	162,000	97	96	94	94

(4) 西洋なし

ア 結果樹面積

結果樹面積は1,310haで、前年産に比べ30ha（2％）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は1,940kgで、前年産を470kg（32％）上回った。

これは、開花期以降、おおむね天候に恵まれたことから、凍霜害の影響を受けて作柄の悪かった前年産に比べ、着果数や肥大が確保されたこと等による。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は2万5,400t、出荷量は2万2,700tで、前年産に比べそれぞれ5,700t（29％）、5,200t（30％）増加した。

都道府県別の収穫量割合は、山形県が70％、青森県が7％、新潟県が6％となっており、この3県で全国の約8割を占めている。

図8 西洋なしの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

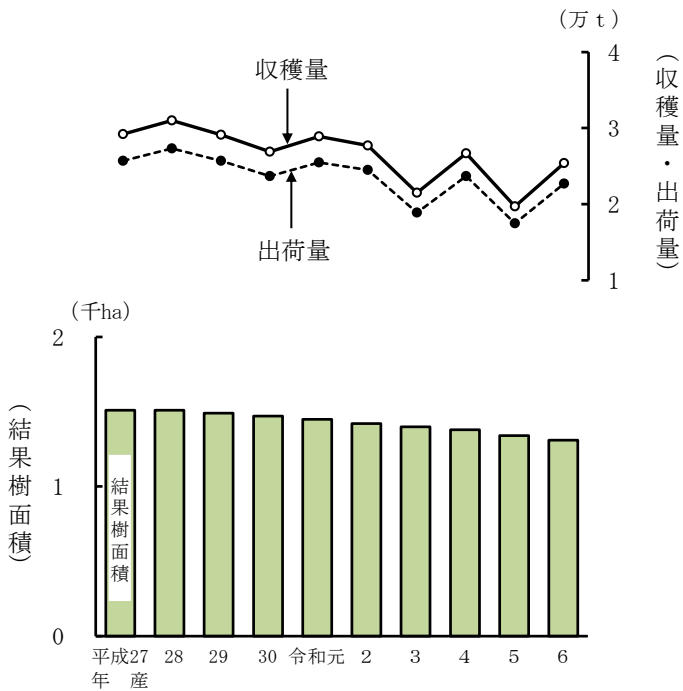


図9 西洋なしの都道府県別収穫量及び割合

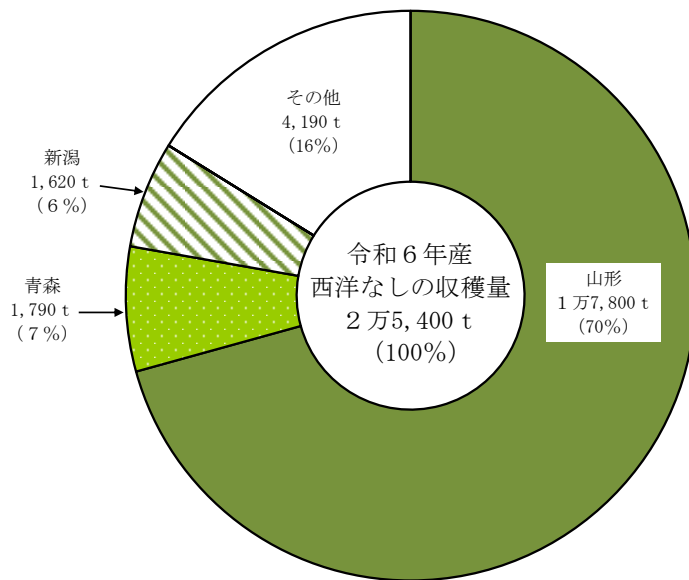


表5 令和6年産西洋なしの結果樹面積・10a 当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品 目	結果樹面積	10a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結 果 樹 面 積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
西 洋 な し	1,310	1,940	25,400	22,700	98	132	129	130

## (5) かき

### ア 結果樹面積

結果樹面積は1万7,200haで、前年産に比べ300ha（2％）減少した。

### イ 10a当たり収量

10a当たり収量は973kgで、前年産を87kg（8％）下回った。

これは、カメムシによる被害や夏期の高温により日焼け果が発生したこと等による。

### ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は16万7,300t、出荷量は14万5,400tで、前年産に比べそれぞれ1万7,900t（10％）、1万4,500t（9％）減少した。

都道府県別の収穫量割合は、和歌山県が19％、奈良県が15％、福岡県が8％、岐阜県が7％、新潟県が6％となっており、この5県で全国の約6割を占めている。

図10 かきの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

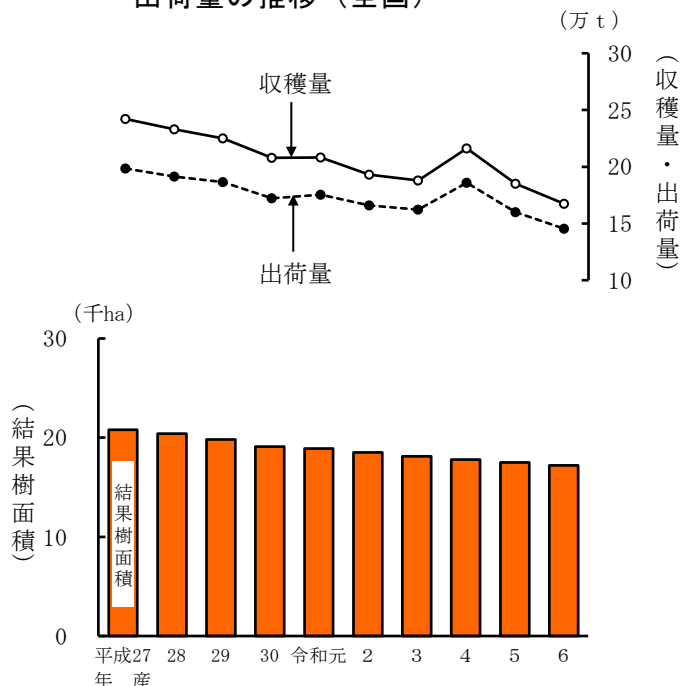


図11 かきの都道府県別収穫量及び割合

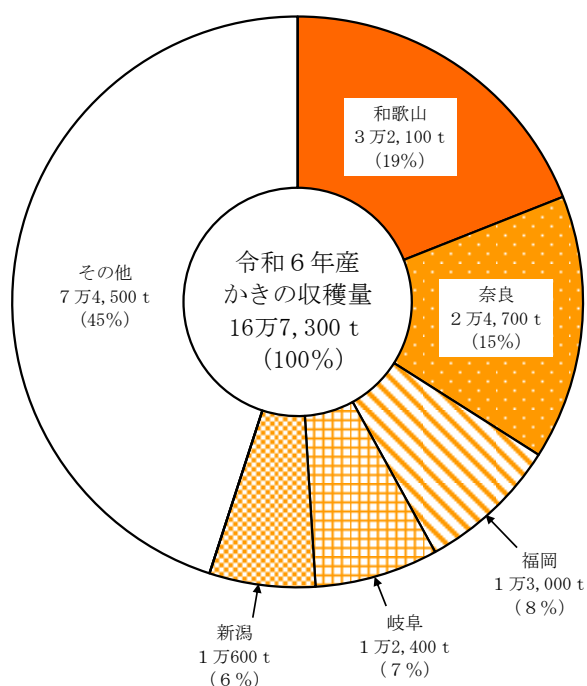


表6 令和6年産かきの結果樹面積・10a当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品 目	結果樹面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結 果 樹 面 積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
か き	17,200	973	167,300	145,400	98	92	90	91

(6) びわ

ア 結果樹面積

結果樹面積は806haで、前年産に比べ34ha（4％）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は270kgで、前年産を5kg（2％）下回った。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は2,180 t、出荷量は1,830 tで、前年産に比べそれぞれ130 t（6％）、70 t（4％）減少した。

都道府県別の収穫量割合は、長崎県が32％、千葉県が19％、鹿児島県が7％、香川県及び愛媛県がそれぞれ6％となっており、この5県で全国の7割を占めている。

図 12 びわの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

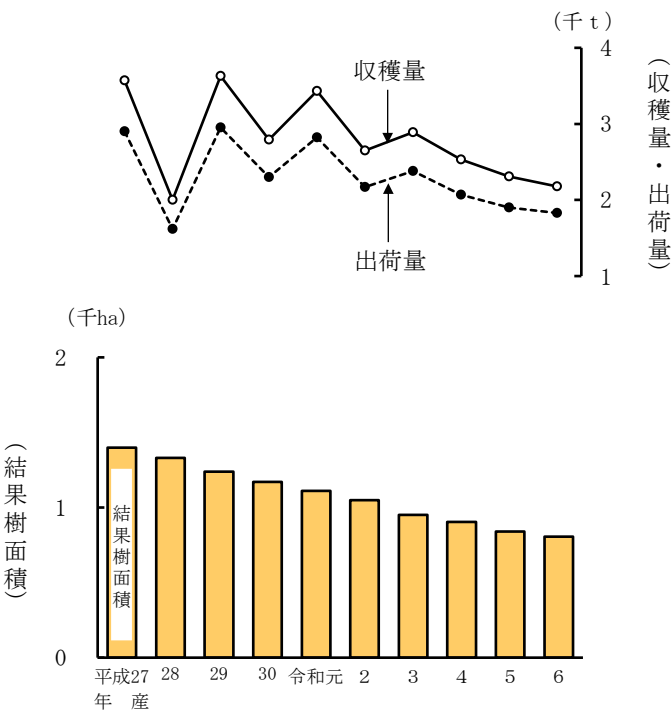


図 13 びわの都道府県別収穫量及び割合

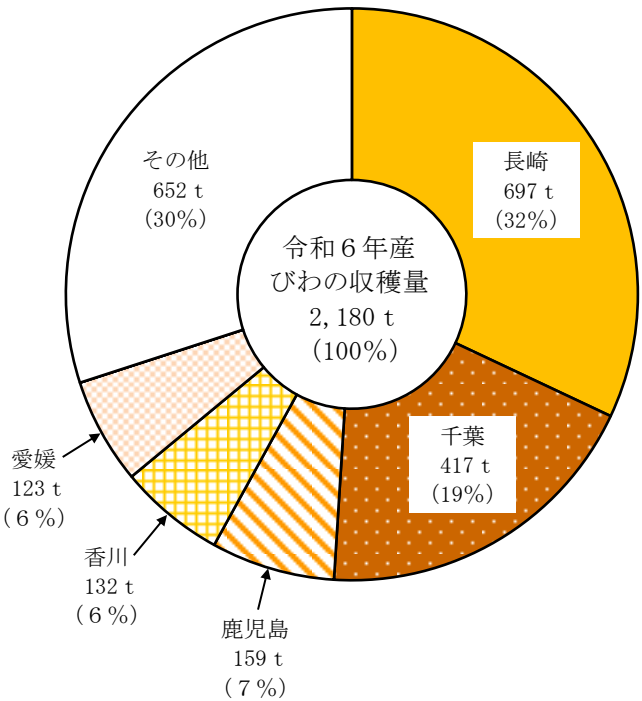


表 7 令和6年産びわの結果樹面積・10a 当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品 目	結果樹面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結 果 樹 面 積	10 a 当 たり 収	収 穫 量	出 荷 量
び わ	ha	kg	t	t	%	%	%	%
	806	270	2,180	1,830	96	98	94	96

(7) もも

ア 結果樹面積

結果樹面積は9,190haで、前年産に比べ70ha（1%）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は1,190kgで、前年産を10kg（1%）上回った。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は10万9,700tで、前年産並みとなった。

出荷量は10万2,600tで、前年産に比べ700t（1%）増加した。

都道府県別の収穫量割合は、山梨県が29%、福島県が27%、長野県が10%、山形県が9%、和歌山県が5%となっており、この5県で全国の8割を占めている。

図 14 ももの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

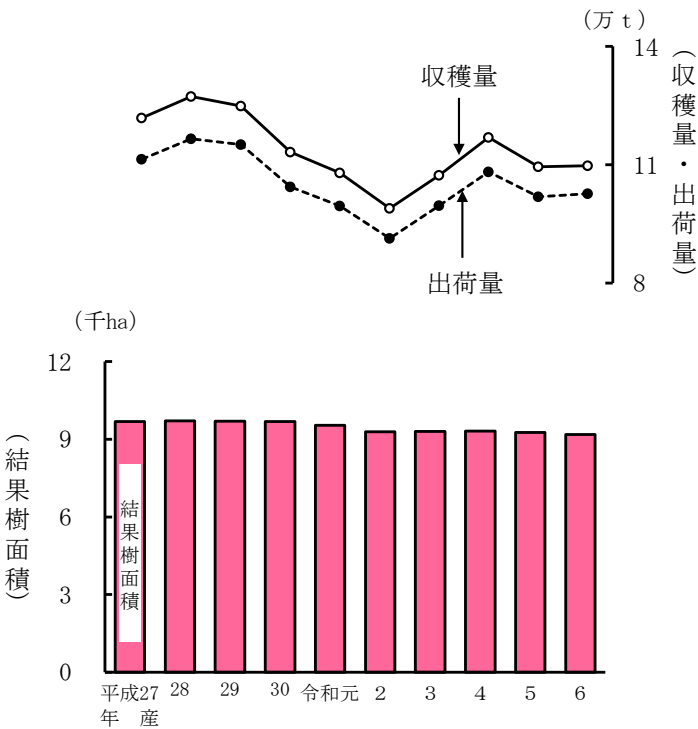


図 15 ももの都道府県別収穫量及び割合

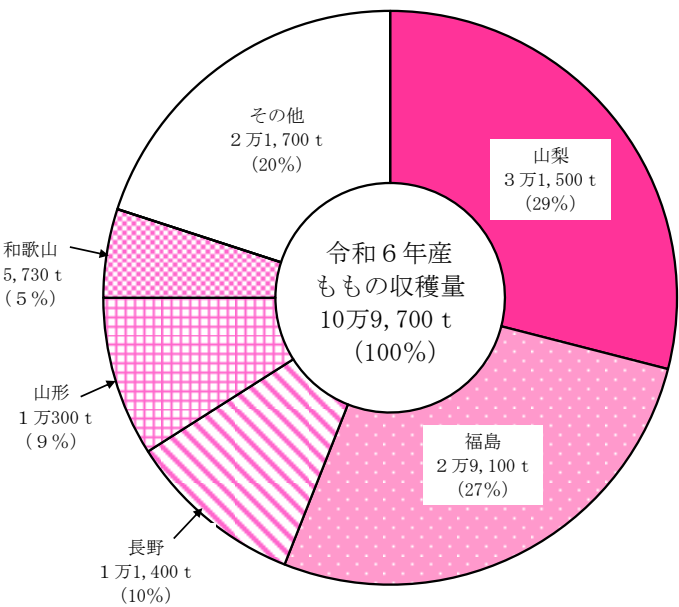


表 8 令和6年産ももの結果樹面積・10a 当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品 目	結果樹面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結 果 樹 面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
も も	9,190	1,190	109,700	102,600	99	101	100	101



(8) すもも

ア 結果樹面積

結果樹面積は2,520haで、前年産に比べ70ha（3％）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は651kgで、前年産を9kg（1％）下回った。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は1万6,400t、出荷量は1万5,000tで、前年産に比べそれぞれ700t（4％）、500t（3％）減少した。

都道府県別の収穫量割合は、山梨県が31%、長野県が17%、山形県が13%、和歌山県が8％、青森県が5％となっており、この5県で全国の7割を超えている。

図 16 すももの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

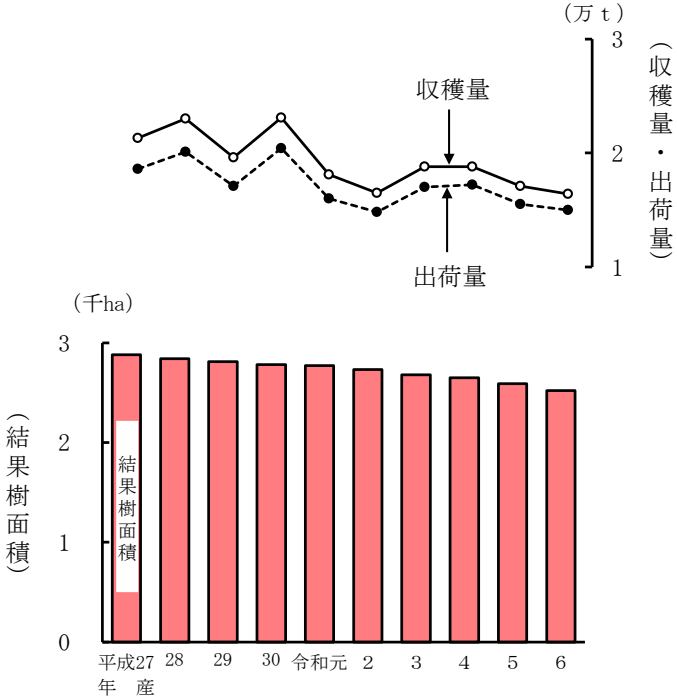


図 17 すももの都道府県別収穫量及び割合

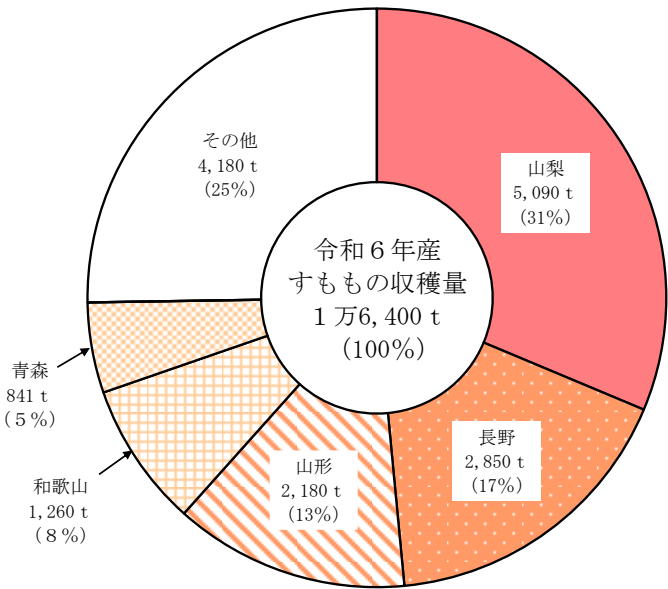


表 9 令和6年産すももの結果樹面積・10a 当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品 目	結果樹面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結 果 樹 面 積	10 a 当 たり 収	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
す も も	2,520	651	16,400	15,000	97	99	96	97

(9) おうとう

ア 結果樹面積

結果樹面積は4,110haで、前年産に比べ90ha（2%）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は280kgで、前年産を132kg（32%）下回った。

これは、生育期間を通じて高温が続いたことで障害が発生し、着果数が減少したこと等による。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は1万1,500t、出荷量は1万tで、前年産に比べそれぞれ5,800t（34%）、5,700t（36%）減少した。

都道府県別の収穫量割合は、山形県が75%、北海道が10%となっており、この2道県で全国の約8割を占めている。

図 18 おうとうの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

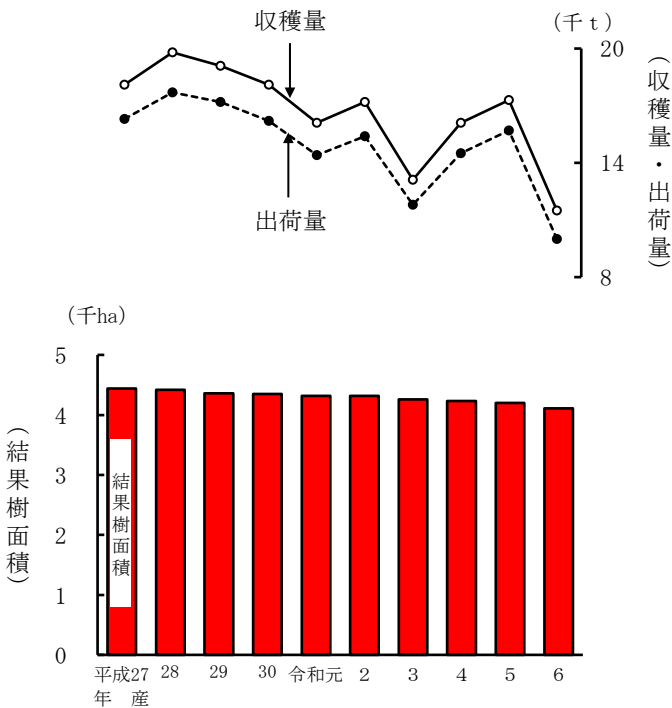


図 19 おうとうの都道府県別収穫量及び割合

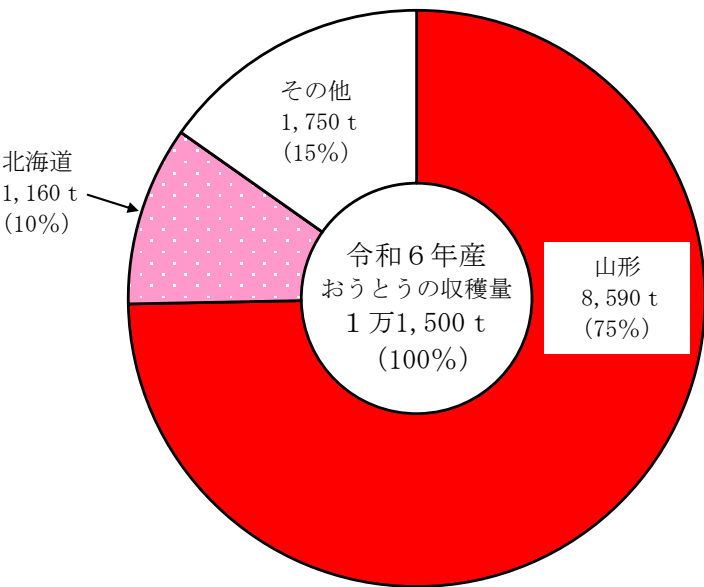


表 10 令和6年産おうとうの結果樹面積・10a 当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品 目	結果樹面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結 果 樹 面積	10 a 当たり 収	収 穫 量	出 荷 量
お う と う	ha	kg	t	t	%	%	%	%
	4,110	280	11,500	10,000	98	68	66	64

(10) うめ

ア 結果樹面積

結果樹面積は1万2,900haで、前年産に比べ300ha（2％）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は400kgで、前年産を323kg（45％）下回った。

これは、開花前の気温が高かったことから開花が早まり、受精不良となって着果数が減少したこと等による。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は5万1,600t、出荷量は4万5,300tで、前年産に比べそれぞれ4万3,900t（46％）、3万9,300t（46％）減少した。

都道府県別の収穫量割合は、和歌山県が58％、群馬県が8％、山梨県、宮城県及び神奈川県がそれぞれ2％となっており、この5県で全国の約7割を占めている。

図20 うめの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

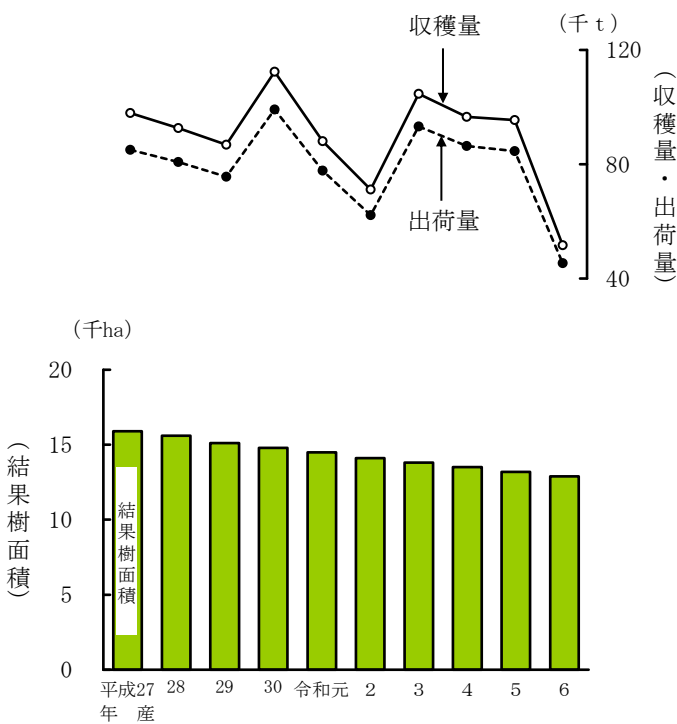


図21 うめの都道府県別収穫量及び割合

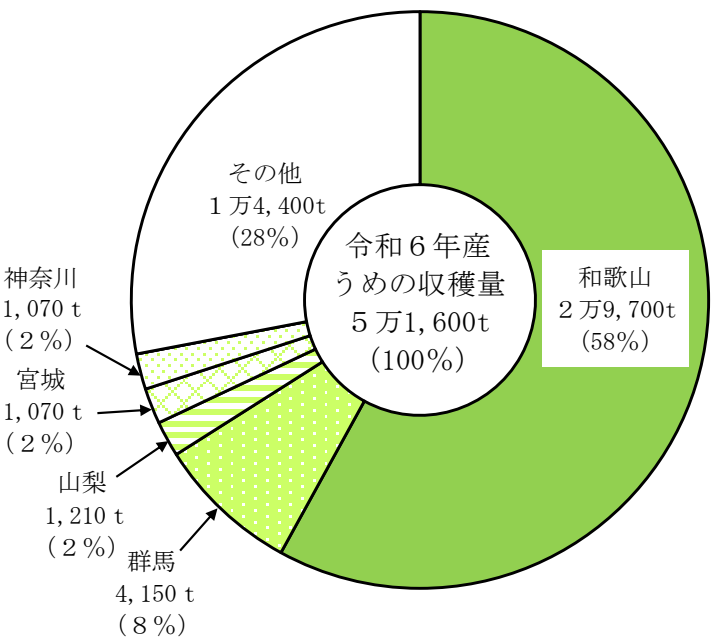


表11 令和6年産うめの結果樹面積・10a 当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品 目	結果樹面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結 果 樹 面 積	10 a 当たり 収	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
う め	12,900	400	51,600	45,300	98	55	54	54

(11) ぶどう

ア 結果樹面積

結果樹面積は1万6,300haで、前年産に比べ100ha（1%）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は1,010kgで、前年産を10kg（1%）下回った。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は16万4,600t、出荷量は15万4,600tで、前年産に比べそれぞれ2,400t（1%）、2,100t（1%）減少した。

都道府県別の収穫量割合は、山梨県が26%、長野県が20%、岡山県及び山形県が9%、福岡県が4%となっており、この5県で全国の約7割を占めている。

図 22 ぶどうの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

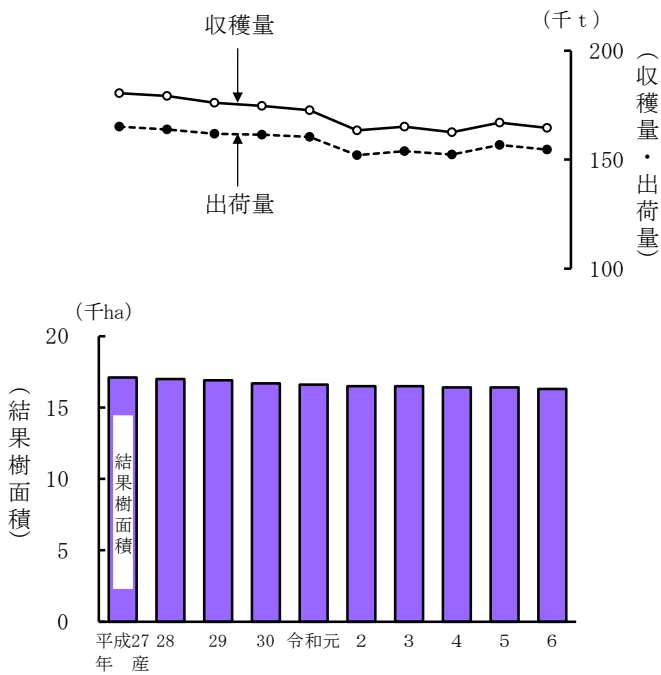


図 23 ぶどうの都道府県別収穫量及び割合

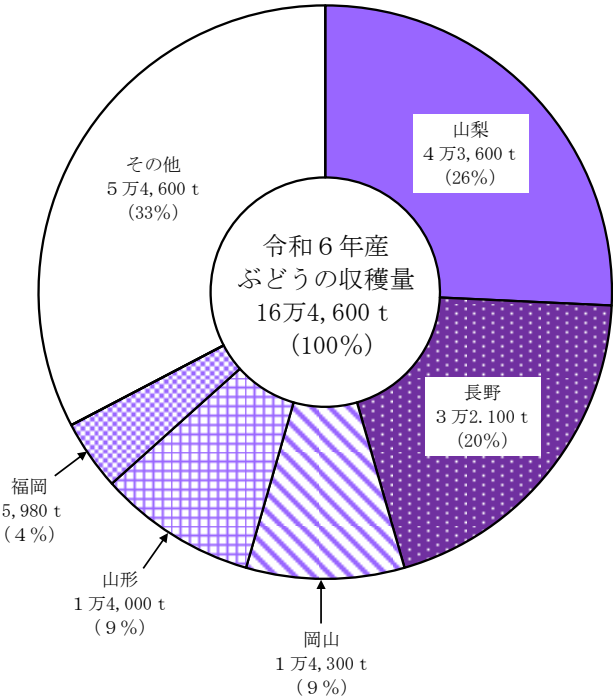


表 12 令和6年産ぶどうの結果樹面積・10a 当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品 目	結果樹面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結 果 樹 面 積	10 a 当 たり 収	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
ぶ ど う	16,300	1,010	164,600	154,600	99	99	99	99

(12) くり

ア 結果樹面積

結果樹面積は1万5,200haで、前年産に比べ600ha（4％）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は92kgで、前年産を3kg（3％）下回った。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は1万4,000t、出荷量は1万1,400tで、前年産に比べそれぞれ1,000t（7％）、800t（7％）減少した。

都道府県別の収穫量割合は、茨城県が27％、熊本県が12％、愛媛県が10％、岐阜県が5％、栃木県が3％となっており、この5県で全国の約6割を占めている。

図 24 くりの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

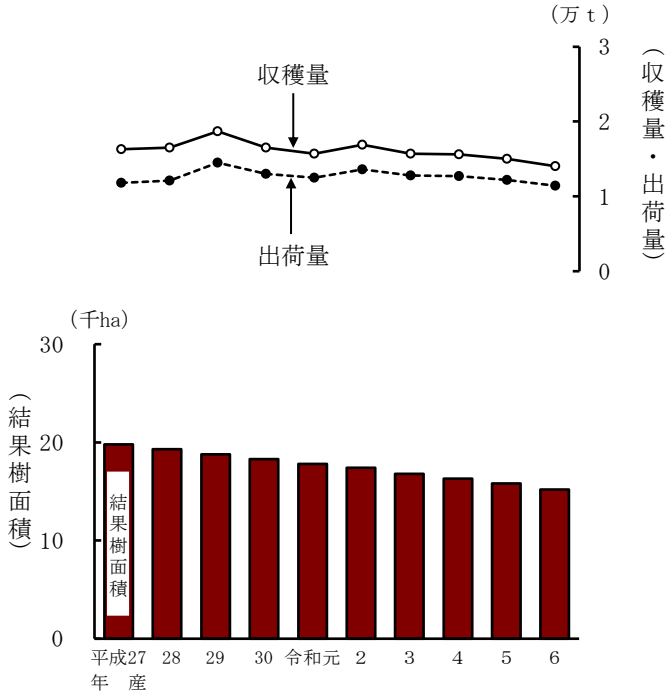


図 25 くりの都道府県別収穫量及び割合

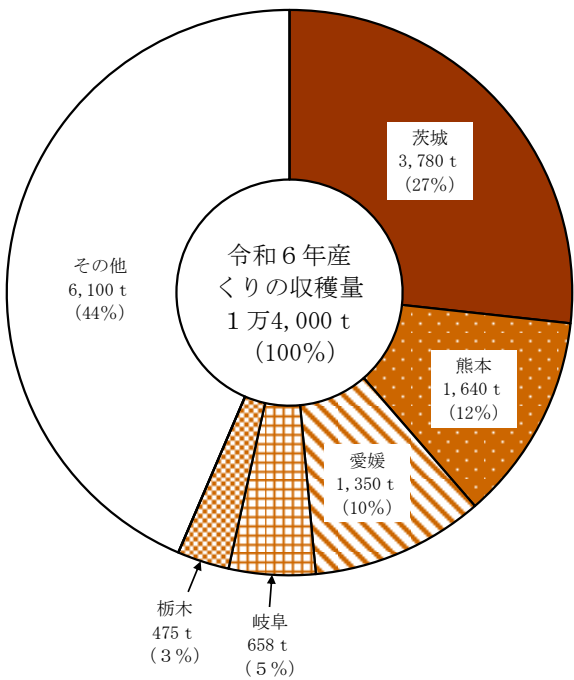


表 13 令和6年産くりの結果樹面積・10a 当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品 目	結果樹面積	10a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結 果 樹 面 積	10a 当たり 収	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
く り	15,200	92	14,000	11,400	96	97	93	93

(13) パインアップル（沖縄県）

ア 収穫面積

収穫面積は327haで、前年産に比べ16ha（5％）増加した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は2,170kgで、前年産並みとなった。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は7,100 t、出荷量は6,890 tで、前年産に比べそれぞれ350 t（5％）、340 t（5％）増加した。

出荷量を用途別にみると、生食向けが5,080t（74％）、加工向けが1,810t（26％）となっている。

図 26 パインアップルの収穫面積、収穫量及び出荷量の推移（沖縄県）

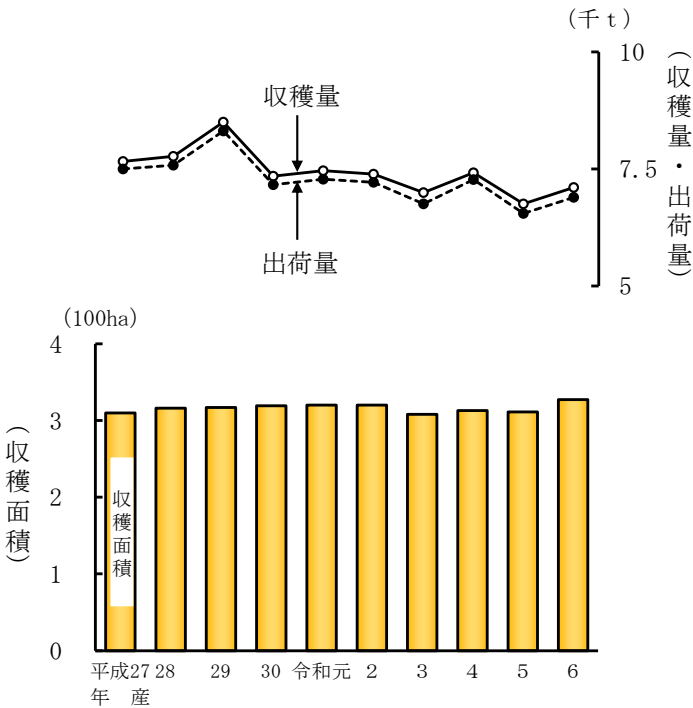


図 27 パインアップルの用途別出荷量及び割合（沖縄県）

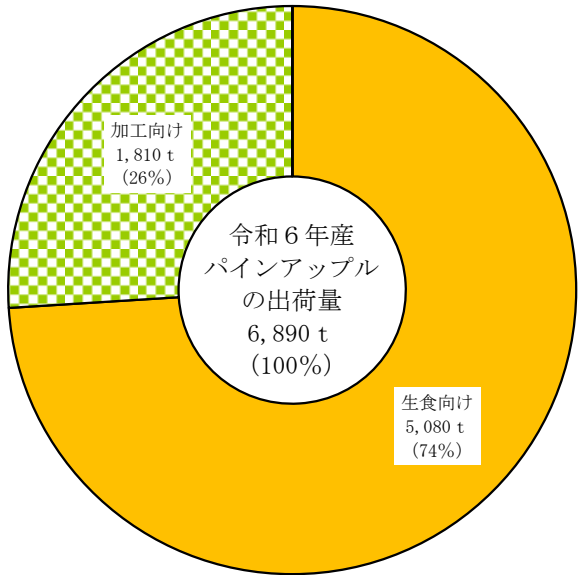


表 14 令和6年産パインアップルの収穫面積・10a 当たり収量・収穫量・出荷量（沖縄県）

区 分	収穫面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量			対 前 年 産 比					
							収穫面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量		
				計	生食向け	加工向け				計	生食向け	加工向け
沖 縄	ha	kg	t	t	t	t	%	%	%	%	%	%
	327	2,170	7,100	6,890	5,080	1,810	105	100	105	105	108	97
うち 沖縄本島	195	1,780	3,470	3,420	1,770	1,650	108	90	97	97	97	97
八重山	130	2,750	3,580	3,430	3,270	162	102	113	115	115	116	103

(14) キウイフルーツ

ア 結果樹面積

結果樹面積は1,820haで、前年産に比べ20ha（1％）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は1,130kgで、前年産を70kg（6％）下回った。

これは、一部の地域において、果実肥大期の高温少雨により小玉傾向となったこと、樹齢が高い樹を中心に収穫前年の高温により樹勢が弱まって着花数が減少したこと等による。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は2万600t、出荷量は1万8,300tで、前年産に比べそれぞれ1,500t（7％）、1,600t（8％）減少した。

都道府県別の収穫量割合は、愛媛県が20%、和歌山県が16%、福岡県が14%、神奈川県が6％、群馬県が5％となっており、この5県で全国の約6割を占めている。

図 28 キウイフルーツの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

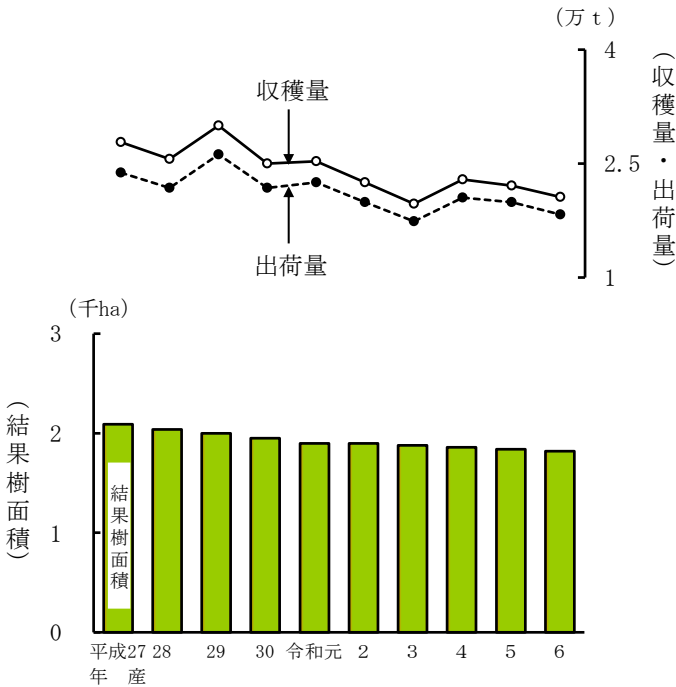


図 29 キウイフルーツの都道府県別収穫量及び割合

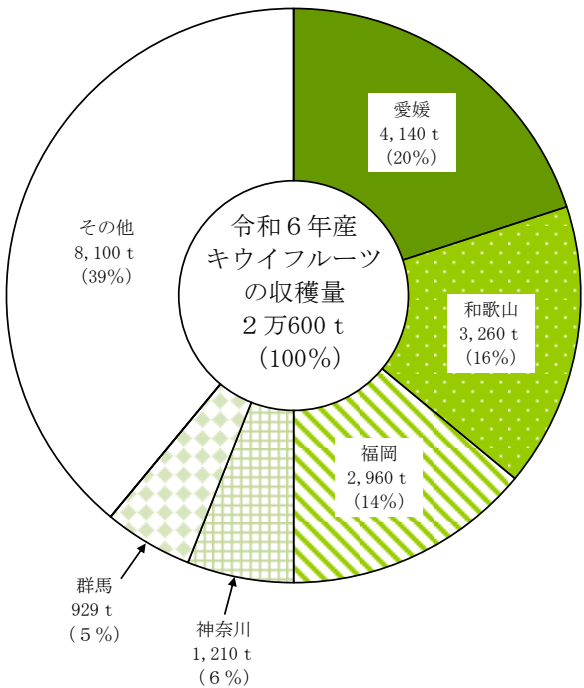


表 15 令和6年産キウイフルーツの結果樹面積・10a 当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品 目	結果樹面積	10a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結 果 樹 面 積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
キウイフルーツ	1,820	1,130	20,600	18,300	99	94	93	92